



登録団体活動紹介 一般社団法人ライトハウス

障害のある子供の為の児童発達支援・放課後デイサービスを行っています。ライトハウスとは英語で「灯台」という意味で、子どもたちの進む道を明るく照らしてあげたいという願いが込められています。

足りないならば自分でつくる！

教育大学を卒業し、塾などを運営する前職で5箇所の放課後デイサービスと1箇所の就労継続支援B型の設立・運営に携わっていた佐藤秀樹代表はある時、相談支援所の支援員さんと話しをする中で、名取市には障害のある幼児対象の支援施設が公立1箇所のみで、選択肢が無いという現状を知りました。

そこで佐藤代表は、「無いならば自分が！」というチャレンジ精神から会社を退職し、名取市内に母子分離型の児童発達支援・放課後デイサービス「ライトハウス」を平成31年4月に開所しました。スタート時点ですでに20名の利用希望者があり、地域でのニーズの高さを感じられます。

また、佐藤代表は職員が働く環境においても高い意識を持っていて、長年勤めていた経験を活かし職員にとっても子ども達と一緒に楽しめる明るい家庭のような事業所にしていきたいと語ります。

体を動かす楽しさを実感！！

放課後デイサービスは利用者の学校へスタッフが迎えに行くところから始まり、終了後は自宅まで送り届けます。体育館などで運動の時間を設け、楽しく運動を行い、ほめる指導で運動が苦手な子どもでも安心して参加することができます。一人一人

に合わせた運動をスタッフが調整しながら付き添い、サッカーなどのスポーツでは集団での楽しさを学ぶことも大切にしています。広い体育館で思い切り身体を動かす子どもたちの表情は皆生き生きとしていて貴重な時間となっている事が伝わります。



体育館での活動の様子

フットボールチーム発足

4月の開所と同時にライトハウスではフットボールチーム「FC リアンリール」を立ち上げました。年少から小学6年生までを対象としたスクールコース、サッカーに本気で取り組み公式戦に出場しチーム活動を行うジュニアユース、サッカーが大好き、関わりたい大人の為の社会人チームがあります。一緒に頑張るメンバーを募集しています。一度練習を見にきてみませんか？

問合せ 一般社団法人ライトハウス

住所：名取市増田 3-10-26

電話：022-775-9385

FAX：022-797-2745

<http://www.light-house.work>

東日本大震災からの復興と市民活動

これまで関上地区へご支援いただいたすべての方々に感謝する場として、また、震災で犠牲になられた方々を鎮魂するとともに未来へ向かうスタートラインとして、5月26日、関上公民館前広場をメイン会場に、市を挙げて“関上地区まちびらき”が開催されました。

そこで、今まで関上地区の復興に寄り添ってきた名取市市民活動支援センター登録団体の主な活動を紹介するとともに、“生活の場として・被災地として”の新たな関上の課題に市民活動団体がどう取り組んでいこうとしているのかをご紹介します。

心の復興 ～いやし、寄り添い、そして繋がり再生～

寄り添う

『特定非営利活動法人仙台傾聴の会』は、代表の森山英子さんが“傾聴ボランティアの存在で自死予防ができるのではないか”と考え立ち上げた団体です。発足して3年で震災となり、直後から宮城県医師会の依頼を受けて避難所、仮設住宅、そして復興公営住宅へと場所を移しながら、被災者の心に寄り添ってきました。8年が経ち、関上のまちの形は整ってきましたが、心の復興はまだまだ途上であり、集う場を設けることが大切だと感じると共に、今後も傾聴することによって、前に向かう人に寄り添う活動を続けていきます。

折に触れて心のケアや語り部の継続した活動の大切さを伝えています。

忘れない

“方言は無形の先祖からの遺産”であり、その温もりのある言葉をいつまでも大切に後世に伝え残していきたいとの思いから結成された『方言を語り残そう会』。震災後は避難所や仮設住宅でのボランティアを通して、被災された方々の声をそのまま残したいと考え、震災当時のありのままの気持ちや心の声を綴った震災五七五の句集「負けねっちゃ」と、これから前向きに力強く生きていくために、日々の暮らしや今の気持ちを思いのままに詠んだ詩集「生きるっちゃ」を作成し、心の復興の一助になればとの思いで活動してきました。そして、多くの皆さんの温かいご支援を頂いたこと、あの日のことを忘れないために、感謝の思いを綴った「忘ねっちゃ」を発行しています。

伝える

国際紛争地や災害地で医療支援や心理社会的ケア活動を展開している『特定非営利活動法人地球のステージ』は、関上地区の語り部活動グループの拠点として津波復興祈念資料館“関上の記憶”を運営しています。語り伝えることやいのちの大切さを伝える取り組みと共に、関上の方たちが立ち寄り、心の整理を進める機会や場所を提供しています。代表の桑山紀彦さんは、音楽と映像を組み合わせた国際理解講座“地球のステージ”の公演を全国各地で開催しており、

繋ぐ

尚絅学院大学エクステンションセンターで行っていた生涯学習講座やボランティア活動で知り合った仲間で立ち上げた被災者支援グループ『名取元気コミュニティ応援団』は、皆さんか

団体が寄り添い、見守った8年

らの暖かな言葉や励ましが何よりも必要と考え、住民交流会の定期開催等を行いながら、被災された方の自立の後押しと、全国からの励ましを繋ぐ活動を行ってきました。

集

市民有志で結成した『名取リーディングクラブ』は、俳優で関上出身の代表の相澤一成さんが、故郷を舞台に書き上げた戯曲「ファミリーツリー」を、仮設住宅や復興住宅、被災者サロンに出向き朗読を披露してきました。この物語を聞いてもらう機会を作ることは、町の人が集まる機会を作ることになり、また、聞き手と読み手、そこに集まった人が一緒に故郷の思い出を語り合う時間を持つことによって被災した方の心を和らげ、失われつつある、関上ならではの繋がりを取り戻せるのではないかと考え活動しています。

守

『防災教育の市民団体「ゆりあげかもめ」』は、平成26年の設立以来、“命を守るためにできること”を学び、伝えるための活動を行ってきました。防災講話や防災・減災の学習、ほのぼの灯りなどの体験に基づいた実技研修などの活動は、市内の町内会、自主防災組織や子ども向けの活動からの要請も多く、全国にも広がっています。平成31年4月ゆりあげかもめの活動の中に、東日本大震災の経験を100年後に語り継ぐことを目指し、新たな市民活動団体『市民が伝える名取の3.11』が設立されました。教訓を後世に残すために、若い世代の語り部の育成と後継者を育てる活動を計画しています。

創

新たなコミュニティ再生の支援に立ち上がったのは『一般社団法人ふらむ名取』。関上の人たちの心の支えとなる情報を掲載したフリーペーパー『関上復興だより』の発行と、語り部などで命を守る術の伝承をしている『関上震災を伝える会』、そして、被災者支援や海外交流などの活動をしている『名取交流センター』が一つになり、それぞれの団体の特徴を生かしたまちづくりを進めています。新しい関上のまちの魅力は？と聞かれたら、“コミュニティがとってもいい！”と皆が言えるようなまちにする事が目標です。

関上のまちで、今までもこれからも継続的に寄り添い続けていくこと、新たなコミュニティを築いていくこと、そして、全国へ世界へとその教訓を伝えること。新たな課題解決を目指して、世代を超えて、地域を超えて、変化に柔軟に対応することのできる市民活動団体の活躍が期待されます。

伝え、残す

そして創りあげる



なとセン information

参加者
募集中

市民活動講座『写真撮影講習会』開催
～写真の基礎を学んで、広報力・情報発信力を高めよう～

開催日 7月4日(木)『撮影講座』(座学)/『実習』
7月18日(木)『講評会』(原則プロジェクター投影で講評)



- 時 間 13:30～16:00
- 会 場 名取市市民活動支援センター
- 講 師 デジカメボランティア会
- 主 催 名取市
- 協 力 デジカメボランティア会、(株)ニコン、(株)仙台ニコン
- 定 員 20名(両日参加できる方。要予約/先着順)
- 参加費 無 料
- 企画・実施 特定非営利活動法人 パートナースhipなとり
- 問合せ 名取市市民活動支援センター (☎022-382-0829)

教えて！市民活動 IT 専門相談会 相談者募集中

市民活動の積極的な広報活動の一環として、ホームページや Facebook 等を活用している団体が増えています。効果的な写真の活用、活動内容の更新等に関してIT活用専門相談会を開催いたします。気軽にご相談ください。

※問合せ 名取市市民活動支援センター
(☎022-382-0829)

- 開催日 7月25日(木)
- 時 間 13:30～14:30
14:45～15:45
16:00～17:00
- 会 場 名取市市民活動支援センター
- 定 員 3団体(個人でも可)
- 相談料 無 料

登録団体情報・参加者募集

AA 宮城はまなすグループ

第3回オープン・スピーカーズ・ミーティング
テーマ「私の責任～そこに愛の手があるように～」

自分の意思ではどうする事も出来なかった私たちアルコールが、共通の課題解決方法により問題を解決し、飲まない新しい生き方を選んでいきます。飲酒の問題をかかえているご本人はもちろん、ご家族や関係者の方々などアルコール問題に関心のある方は、どなたでも参加できます。たくさんの方々のご参加をお待ちしております。

- 日 時 7月28日(日) 10:00～15:00
(開場 9:30)
- 会 場 名取市文化会館 小ホール
- 参加費: 無料 ※事前申し込み不要
- 連絡先 AA セントラルオフィス(TCO)
☎・FAX 022-276-5210
月・水・金 13:00～16:00
E-mail aa.tco20@gmail.com

キラキラパルク増田西

第5回「増田川で遊ぼう！ガサガサ体験」

川遊びの好きな人・魚に関心のある人は、ぜひ参加してください。

- 日 時 8月11日(日) AM8:30～お昼頃
- 会 場 増田川親水公園
- 集合場所 増田西公民館
- 対象者 小学生親子先着 25組: 要予約
- 締切日 7月8日(月)
- 参加費 無料
- 持ち物 飲み物・タオル・帽子・着替え・筆記用具
- 服 装 濡れても良い服装
水に入っても良い運動靴
- 連絡先 事務局(本同)
☎・Fax 022-384-4778

発行日 令和元年7月1日
発行 名取市市民活動支援センター
発行部数 1,000部
編集 特定非営利活動法人 パートナースhipなとり
問合せ先 〒981-1232 宮城県名取市大手町5丁目6-1
TEL: 022-382-0829 FAX: 022-382-0841
E-mail: npo@natori-npocenter.or.jp
HP: <https://www.natori-npocenter.or.jp>
Blog: <http://blog.canpan.info/natori>

